

紙上健吾【けんご】小説紹介

読書は基本的に年齢関係なく楽しめる娯楽です。しかし、その年齢、その瞬間にしか味わえない特別な読書があることも事実です。なぜいま、あえて「小説」という物語を子どもたちに届けたいのかー。幼少期から高校生まで読書体験がなかったけんごさんが、「今の子どもたちに託したい切実な想い」を語ります。



2026年
2月8日
日曜日

開場13:30

14:00-16:00

読むだけじゃない！

読書は“伝える”ことも面白い

塩尻市市民交流センター(えんぱーく) 3階 多目的ホール

定員/100人(先着順) 参加費/無料

対象/小学校5年生から大学生

※大人のみの参加はご遠慮ください。

申し込み 申込開始日 2026年1月10日(土)

下記の二次元コードから、ながの電子申請でお申し込みください。

※ながの電子申請のみの受付となります。



◀ ながの電子申請
QRコード

紙上健吾【けんご】小説紹介

1998年生まれ、福岡県出身。大学進学を機に横浜へ上京し、現在は東京在住。SNSで小説の紹介動画を投稿する動画クリエイター。短尺での確に小説の魅力を伝える動画が話題を呼び、幅広い年齢層から絶大な支持を集めている。紹介後に重版がかかる書籍も多数。SNSの総フォロワー数は110万人以上。著書に『けんごの小説紹介 読書の沼に引きずり込む88冊』など。